

東京大学大学院は近く本郷キャンパス(東京・文京)にある情報学環本館に、ゲームや遊びをテーマにしたスペースを新設する。必要資金にはセガ・エンタープライゼス(現セガホールディングス)の中興の祖である中山隼雄氏の寄付を充てる。

東大にゲームのスペース

本郷キャンパスに新設

「中山未来ファクトリー」と称し、約300平方メートルの空きスペースを改修する。中山氏個人と公益財団法人中山隼雄科学技術文化財団が寄付した合計1億円余りを改修費と当面の運営費に充てる。ゲームや遊びに

連したイベントなどを呼び込む方針で、文化財団もワークショップの開催を検討している。

中山隼雄氏は1983年

セガ元社長・中山氏の寄付で

「中山未来ファクトリー」にセガ社長に就き、同社を世界的なゲーム会社に育てた。日本のゲーム産業の草創期を知る人物の一人。現在は投資会社アミューズキヤピタル(東京・中央)の会長を務める。

最高学府の東大大学院がゲームをテーマにしたスペースを設ければ、ゲームのイメージ向上や優秀な人材の確保につながると期待している。